

平成26年度 決算報告書

国立大学法人 東京外国語大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,061	3,718	657	(注 1)
施設整備費補助金	-	-	-	
補助金等収入	24	181	157	(注 2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	11	11	-	
自己収入	2,450	2,519	70	
授業料、入学金及び検定料収入	2,193	2,230	37	(注 3)
雑収入	257	290	33	(注 4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	86	206	120	(注 5)
引当金取崩	-	-	-	
目的積立金取崩	-	15	15	(注 6)
計	5,632	6,650	1,018	
支出				
業務費	5,511	5,906	395	(注 7)
教育研究経費	5,511	5,906	395	
施設整備費	11	11	0	
補助金等	24	180	156	(注 8)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	86	131	45	(注 9)
計	5,632	6,228	596	
収入－支出	-	422	422	

○予算と決算の差異について

- (注 1) 運営費交付金については、年度途中の追加配分があったこと、また過年度分を財源とする特別経費、学内プロジェクト及び退職手当の執行を含んでいるため、予算金額に比して決算金額が657百万円多額となっています。
- (注 2) 補助金等収入については、国からの補助金等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が157百万円多額となっています。
- (注 3) 授業料、入学金及び検定料収入については、当初の見込みより収入が多かったため、予算金額に比して決算金額が37百万円多額となっています。
- (注 4) 雑収入については、当初の見込みより、講習料収入及び財産貸付等による収入が多かったため、33百万円多額となっています。
- (注 5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国からの受託事業等の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が120百万円多額となっています。
- (注 6) 目的積立金取崩については、教育研究の質の向上のために、研究講義棟設備の更新等に努めたため、予算金額に比して決算額が15百万円多額となっています。
- (注 7) 業務費については、(注1)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が395百万円多額となっています。
- (注 8) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が156百万円多額となっています。
- (注 9) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注5)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が45百万円多額となっています。